令和6年度 第9回みやま市教育委員会定例会 会議録

◆召集日時 令和6年12月23日 午前10時00分

◆召集場所 みやま市役所山川支所 大会議室

1. 出席教育長・教育委員（5名）

- ・教育長 待鳥 博人
- ・委員 井上 正明
- ・委員 北原 八州子
- ・委員 大塚 美智恵
- ・委員 宮本 篤

2. 欠席委員（0名）

3. 事務局出席者（14名）

・教育部長	堤 則勝
・教育総務課長	河野 成嗣
・学校教育課長	松尾 郁代
・指導室長	姉川 左希子
・社会教育課長	村井 美和
・学校教育課主任参事補佐	藤吉 裕治
・社会教育課長補佐兼文化財係長	猿渡 真弓
・教育総務課総務担当係長	畠野 和江
・教育総務課学校再編推進担当係長	中島 豊晴
・教育総務課学校施設係長	今村 幸助
・学校教育課学務担当係長	高木 美和
・学校教育課学校給食担当係長	有富 隆二
・指導室主任指導主事	上田 理彰
・教育研究所長	屋形 朋子

4. 傍聴人（0名）

5. 議事日程

- (1) 会期の決定について
- (2) 会議録作成者の指名について

- (3) 会議録署名委員の指名について
- (4) 議案第27号 奨学生候補者の決定について
- (5) 議案第28号 統合中学校の校名について
- (6) 議案第29号 みやま市小中学校教職員（管理職）の人事（案）について
- (7) 協議事項 令和7年度（2025年度）教育方針の重点（案）について
統合中学校の校名に込めた想いについて
みやま市学校安全調査委員会からの答申について
- (8) 報告事項
- (9) 次回教育委員会について

【午前10時04分 開会】

【教育長】

師走も下旬を迎え、各学校では子どもたちが1年間の締めくくりとして学習を振り返り、新年に臨む決意を新たにしていることと思う。

さて、昨日、学校給食事故の安全調査委員会から答申が出され、受け取った。学校の教育活動中に小学生の尊い命が失われたことを重く受け止め、あってはならない事故を起こさないためにも、答申を真摯に受け止め、再発防止に努めていく。再発防止策など、この後、協議願いたい。

また、先日、北九州市で中学生2人が殺傷される事件が発生した。犯人は逮捕されたが、いづどこでもこの様な事件が発生する恐れがある。事案を受け、みやま市では、児童生徒の安全安心のため、日没前の帰宅や、不要不急の外出を控える、PTAや地域の方々へ見守り強化などを行った。

つぎに、インフルエンザの流行が拡大している。市内でも学年閉鎖、学校閉鎖が複数の学校で実施されている。学校には感染予防のため、校医さんと連絡を取りながら、ワクチン接種の励行、換気、手洗いの励行、必要に応じたマスクの着用など感染予防対策を指示した。

さて、先月は桜舞館小学校の研究発表会でワンヘルス教育をしっかりと発信することができた。みやま市の特色ある教育である。市のワンヘルス総合推進室とコラボしてのワンヘルス楽校も好評だった。

来月19日にはMIYAMAXで「第2回知ろうぜ、みやま」が開催される。そのほか、ロビーコンサートも継続して行われている。できる限り参加をお願いしたい。

それではただ今より令和6年度第9回みやま市教育委員会定例会を開会いたします。

日程第1 第9回みやま市教育委員会定例会の会期は1日間とする。

…全員同意

日程第2 会議録作成者は、教育総務課総務担当係長 畠野 和江とする。

…全員同意

日程第3 会議録署名委員の指名については、教育長と北原委員とする。

…全員同意

日程第4 議案第27号

■みやま市奨学生候補者の決定について

【教育総務課長】 ー提案理由の説明ー

【教育長】 ・質疑等ありませんか。

【宮本委員】 ・全体の申請者は何人だったか。

【教育総務課長】 ・13名の申請があり、所得や成績の要件により7名を候補者とした。

【宮本委員】 ・予算としては何人分あるのか。

【教育総務課長】 ・12名分である。

【教育長】 ・議案通り可決してよろしいですか。

「異議なし」

…可決

日程第5 議案第28号

■統合中学校の校名について

【教育総務課長】 ー提案理由の説明ー

【教育長】 ・質疑等ありませんか。

【宮本委員】 ・瀬高中学校という校名は使用することができないとあるが、これはどういう意味か。

【教育総務課】 ・募集時に瀬高と東山という校名については、使用できないことにしていた。

【教育長】 ・議案通り可決してよろしいですか。

「異議なし」

…可決

日程第6 議案第29号

■みやま市小中学校教職員（管理職）の人事（案）について

- 【教育長】 ・本議案の協議は非公開とする。
- 【指導室長】 ー提案理由の説明ー
- 【教育長】 ・質疑等ありませんか。
「質疑なし」
- 【教育長】 ・議案通り可決してよろしいですか。
「異議なし」

…可決

日程第7 協議事項

■令和7年度（2025年度）教育方針の重点（案）について

- 【教育部長】 ー資料の説明ー
- 【教育長】 ・質疑等ありませんか。
- 【井上委員】 ・新任の先生から校長まで一言で答えられるような分かりやすさがほしい。教科の本質を踏まえた授業改善と学力向上というのは当たり前のことであり、ここに挙げるべきことなのか。おそらく重点項目はワンヘルス教育になると思うが、ワンヘルス教育を通して各教科の本質を学ぶこともできるのではないか。
- 【教育長】 ・特に安全教育の徹底を進めたい。また、特色としてはワンヘルス教育があるだろう。各教科の本質と挙げているのは、そこが疎かになっているのではないか、各教科の本質を捉えたアプローチが必要ではないかという考えによるものである。

■統合中学校の校名に込めた想いについて

- 【教育総務課長】 ー資料の説明ー
- 【教育長】 ・質疑等ありませんか。
- 【井上委員】 ・校訓とは別なのか。
- 【教育総務課長】 ・校訓とは別である。
- 【井上委員】 ・地名が校名であることで遠方に住むみやま市出身者にも愛着がわきやすい。みやま中学校という校名はわかりやすく良い校名だと思う。この地域出身の方が、新たな校名に納得し、喜ぶこと。これが想いではないか。
- 【北原委員】 ・瀬高中学校の校名を引き継ぐことや、東山の1文字を入

れた校名にするなど色々なアイデアも出ただろう。その中でみやま中学校という校名に決まることは、皆が納得のいくところではないだろうか。

- 【教育長】
- ・地域に根差した学校となるために、地名を用いるということが一番の思いではないだろうか。そして、そのほかにも学校教育という観点からいろいろと挙げられているところである。
- 【宮本委員】
- ・この資料の内容は、統合校のどこかに掲示されるものなのか。
- 【教育総務課長】
- ・今回の市報で校名決定をお知らせする際に使用されるのみである。
- 【大塚委員】
- ・瀬高中学校出身者として、瀬高中学校の校名がなくなるのは寂しいが、新たな校名に対しての思いは伝わると思う。

■みやま市学校安全調査委員会からの答申について

- 【教育長】
- ・本協議は非公開とする。
- 【学校教育課主任参事補佐】
- 資料の説明—
- 【教育長】
- ・質疑等ありませんか。
「質疑なし」

日程第8 報告事項

■教育部長

- 【教育部長】
- ・12月市議会定例会について
12月3日から13日の11日間の日程で開催された。4日の一般質問では5名の質問があり、教育部に関しては、瀬高・東山中学校の統合に関する質問があった。統合協議会の設置や協議の進捗、校舎の建て替えに関する考えを回答した。また、市長による水上小学校・清水小学校に関する再編計画の見直しへの言及もあった。
次に、有害鳥獣対策に対する質問があった。近頃、平地部でも猪が群れで活動する光景が目撃されている。農林水産課が主な回答を行った。学校では保護者あて注意喚起をしていることを回答した。
そのほか、総合市民センターMIYAMAXの天井パネル剥離に関する議案も可決されたが、後ほど、社会教育課長よ

り報告する。

■教育総務課

【教育総務課長】

- ・高田小学校体育館等建設工事について
12月12日に体育館の基礎となる耐圧版、梁配筋施工のための検査を関係者で行った。19日には耐圧版が施工されていた。
12月9日に体育倉庫の完成検査を行った。体育倉庫は4台分の車庫を利用したものになっており、内部に棚を設置している。閉じ込め防止のための通路とドアを設置した。石灰倉庫も設置したが、石灰倉庫については児童のみでの利用もできるが、体育倉庫については、教師がいないと利用できない運用にしたい。
体育館建築工事現場の年末年始の休みについては、警備会社による1日1回の巡回が行われる。
- ・南小学校の外壁工事について
工期が12月16日までとなっており、来週には完成検査を実施したい。
- ・瀬高中学校と東山中学校の学校統合について
12月12日に第3回2校統合協議会を実施した。統合校の校名の選定などを行った。校歌については瀬高中学校の卒業生であるジャズシンガーの松尾恵理佳さんに作成をお願いすることとなった。
- ・スクールバスの運行業務委託について
令和7年度から令和9年度の3年間の運行業務委託について、桜舞館小学校については県南交通バスから八女観光バスへ、瀬高小学校については八女観光バスから県南交通バスに変更となった。高田小学校については、現在と同じく筑後観光バスとなる。

■学校教育課

【学校教育課長】

- ・インフルエンザによる学級閉鎖について
12月に入ってから流行しはじめ、学級閉鎖が相次いでいる。学級閉鎖の目安は、学級内で約20%の生徒が欠席した場合とし、校医と学校が協議して決定している。
これまでは教育委員に対する学級閉鎖等の連絡を都度

LINEにて行っていたが、これからは教育委員会の場で報告させていただきたい。多くの学校で学級閉鎖等を行う場合には、緊急事態としてLINEで報告したい。

■指導室

【指導室長】

・指導室経営構想について

令和7年度（2025年度）教育方針の重点（案）を受けて、指導室における大まかな方針を報告したい。方針は安全教育の徹底・凡事徹底・学力定着の支援であり、学力定着のため、授業改善、ワンヘルス教育、キャリア教育に力を入れたい。校内研修の日常化をサポートすることや、教育研究会の充実による教科専門の人材育成を中心に行いたい。

安心安全及び諸教育等では、危機管理の徹底と研修の充実を図り、消防署と連携し、緊急事態に対応できるよう、全職員が救命救急講習に参加できるようなシステムを作りたい。

2学期制の充実については、保護者との面談を行いながら、児童生徒の様子を見守り、学校教育を行いたい。

・ワンヘルス教育推進プロジェクトについて

来年度は瀬高小学校を研究指定校とし、各校で取り組みやすいように各教科を取り入れながら、研究発表を行いたい。山門高校とも連携し、小中高が連携しながら進めたい。

県の自然環境課などとも連携し、ワンヘルスセンターで使える教材の作成を進めている。

■社会教育課

【社会教育課長】

・総合市民センターMIYAMAXの多目的ホール使用中止に伴う損害賠償金について

関係者と協議がまとまったため、損害賠償額を計算し、12月議会に上程、承認を得た。公演の中止に伴うキャンセル料や会場変更にかかるバス運行代など、実害にかかる費用として5,667千円を市から各団体に12月19日に支払った。

実害に対する補填として相手方に支払った金額に、市が

委託した建築士への報酬、会場使用料の損失分、職員の時間外勤務に対する給与を足した6, 265千円を設計・施工業者に請求する。1月以降、相手方から入金される予定。

- ・総合市民センターMIYAMAXのロビーコンサートについて
1月5日に総合市民センターMIYAMAXでNewYearロビーコンサートを行う。12月22日のロビーコンサートには200名近くの来場があり、盛況であった。
- ・青少年育成市民会議について
1月26日の青少年育成市民会議の環境部会で、山川町出身である小田監督の映画を上映し、監督に映画に込めた思いなどを語ってもらう研修会を行う。この映画は福岡市内などでは道徳の授業にも採用されている。
- ・二十歳のつどいについて
1月12日日曜日の10時から二十歳のつどいを行う。参加をお願いしたい。

- 【教育長】
 - ・報告事項を以上で終了する。全体を通して質疑等お受けしたい。
- 【宮本委員】
 - ・総合市民センターMIYAMAXの多目的ホールの損害賠償について、施工業者には市の入札への参加停止などのペナルティがあるのか。
- 【社会教育課長】
 - ・天井パネルの剥離については、今回の損害賠償をもって決着となるが、屋根の漏水については覚書の締結もまだできていないため、再開して進めていく。
- 【宮本委員】
 - ・今回の施工業者が今後もみやま市の工事に関わる可能性はあるのか。
- 【社会教育課長】
 - ・契約検査課が判断する内容になるだろう。
- 【井上委員】
 - ・インフルエンザについて、現在どれくらいの欠席者がいるのか。学級閉鎖をしている学級以外ではどうか。来月の教育委員会で報告してほしい。
- 【学校教育課長】
 - ・学校から随時報告があるため、集計して報告したい。
- 【井上委員】
 - ・給食について、牛乳などの残飯が増えていると聞いているが実態はどうか。
- 【学校教育課長】
 - ・学校によっては給食の余りが増えていると聞いている。
- 【井上委員】
 - ・好き嫌いなどで給食を残しても良いという状況がある一

方で、給食費に対して補助を行うということに違和感がある。

- 【教育長】
 - ・食品ロスという観点での問題もあると思う。しかし、食べきらなければ休み時間に入れられないという指導は行っていない。
- 【指導室長】
 - ・給食の時間内に食べられない量については、最初に減らしておくというやり方が多いのではないだろうか。無理やりにでも食べさせるという指導は行っていない。好き嫌いでまったく食べなくてよいということではなく、1品につき少しは食べるという指導を行っていると思う。
- 【北原委員】
 - ・学校によって給食の残る量が違うというときに、残る量が多い学校に対しては、最初から提供する量を減らすということはあるのか。残る量についての調査などはあるのか。
- 【学校教育課長】
 - ・残る量については分析が必要だと思うが、子どもたちに必要な栄養という観点からも、残る量が多いからといって最初から量を減らすことはできない。
- 【指導室長】
 - ・自校方式の学校においては、調理員と相談して量を調整することがあり、年間や月間で予算や栄養などを調整している。
- 【教育長】
 - ・学校給食については、食育の視点からも残量調査を実施し、指導のあり方を考える必要がある。給食については緊張感を持って指導、調理等を行う必要がある。
- 【大塚委員】
 - ・清水小学校近くで猪が群れをなして行動している映像を見たが、通学路近くでもあるので注意喚起以外でも何か対応できないのか。
- 【教育部長】
 - ・今は解決できていない状況である。
- 【井上委員】
 - ・猟銃の使用に関する規制などもあり、駆除が難しいのではないか。
- 【教育長】
 - ・猟友会の方も高齢化をしており、対応も難しくなっているのではないか。
- 【宮本委員】
 - ・猪対策は市に何かをお願いするのではなく、地域で対応するしかないのではないか。地域で行う対策に対して市が補助を行うほうが良いと思う。今年は特に夏の猛暑で山に食糧がないため、街に下りてきているのではないか。子どもたちを猪から守るというときに、子どもたち自身

も猪のことを知る必要があるのではないか。自分自身も檻で捕獲した猪を娘に見せている。

【教育長】 ・近隣の市町村で連携して取り組む必要もあると思う。

日程第9 次回教育委員会について

◎定例会 令和7年1月31日（金）午前10時～

【教育長】 これで本日の日程は全て終了しました。
令和6年度第9回みやま市教育委員会定例会を閉会します。

【午前11時12分 閉会】